重点的に取り組む主な経営課題

経営課題1

【区民の声集約プロセスの強化】

めざすべき将来像(最終的なめざす状態) <概ね10~20年間を念頭に設定>

市民満足を高める能力を備えた区役所職員が、性別・年齢・居住年数等において多様な「サイレント・マジョリティ」を含めた区民の声を的確に把握し、区政運営への反映に取り組み、住民主体の自治の実現、区民に身近な総合行政の拠点としての区役所づくり、区民が満足・納得できる区役所運営が図られている状態。

現状(課題設定の根拠となる現状・データ)

【平成27年度区民モニター】※< >は26年度区民モニター

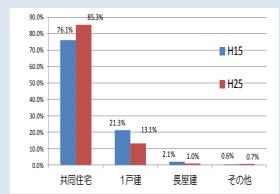
- ・区役所が区民の様々な意見や要望を聞くなど区政の運営に反映するよう努めていると思う区民の割合 35.7%(29.4%)
- ・区役所が様々な取組(施策・事業・イベントなど)について、企画・計画段階から、区民の参画や協働を得るように努めていると思う区民の割合30.3%<22.2%>
- ・区役所が様々な取組について、終了後に意見を聞くなど評価を受けて区政の運営の改善につなげるように努めていると思う区民の割合 21.0%<22.0%>
- ・区役所が区民が重点的に取り組むべきと考えることを積極的に行っていると思う区民の割合 32.1%<40.4%>
- ・区役所を利用した際、案内サービスや窓口や電話の応対について、良いと感じた区民の割合 77.4%(65.8%)
- ・区役所が区民に身近な窓口として、責任をもって、適切に対応したと感じる区民の割合 72.9%〈78.5%〉

【平成27年度区役所格付け調査】※< >は26年度区役所格付け調査

・区役所来庁者サービス格付け ☆1つ 3.3点/5点〈☆1つ 3.0点/5点〉

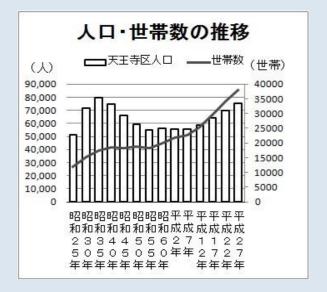
【平成27年度職員アンケート】※< >は26年度職員アンケート

- ・仕事にやりがいを感じている・ある程度感じている職員の割合 80.8% (82.9%)
- ・市政改革の基本的な考え方が職員に浸透し、組織として仕事のやり方が変わった・どちらかといえば変わったと思う職員の割合 80.8%<37.8%>



区における各建て方の割合(住宅土地統計調査より)

【参考 平成28年2月1日現在推計人口】 区民人口 76,244人 (男性35,459人、女性40,785人) 世帯数 38,352世帯



要因分析(現状・データから導かれる分析結果) くめざすべき将来像と現状に差が生じる要因>

区民の様々な意見や要望を聞き区政運営に反映するように努めている、また、様々な取組について企画・計画段階から区民の参画や協働を得るように努めていると感じた区民の割合が昨年度に比べ増加しているものの、区民意見による区政運営の改善や区政運営の積極性に関する指標が低下している。本区役所では、「改善」と「積極性」を踏まえたうえで、区民意見を聴取し区政に反映させる区政運営を進めてきたことから、その運営方法について"見える化"を意識した情報発信が不十分であったことが要因であると考えている。

課題<上記要因を解消するために必要なこと>

- ・「区民の意見の施策等への反映状況の"見える化"」を意識した情報発信の強化(当区独自取組である「PD"L"CAサイクル」の見せ方)。
- ・区内の基礎自治に関する施策や事業にかかる決定権の局から区長への移譲に伴い、地域の特性・実情に即した施策・事業を展開するため、地域 課題の的確な把握やPDCAサイクルの確立による不断の事務事業の見直しなど、区役所の総合力のより一層の向上。
- ・区民の日常生活を担う身近な総合拠点としての区役所および真の住民自治の確立に向けた改革の取組を進めるため、改革を担う職員づくり、改革を支える人材マネジメント。

戦略の進捗状況を踏まえた経営課題全体としての評価結果の総括

自己評価

めざす成果及び戦略 1-1 【区民の声の区政への反映】

	めざす状態く概ね3~5年間を念頭に設定>	戦略く中期的な取組の方向性>
計画	・区役所が、区民の意見やニーズを的確に把握することにより、区の特性や地域実情に応じた施策・事業を展開できている状態。 ・区役所が、区民に対して区政運営についての十分な情報を届け、理解を得ている状態。 ・区役所が、区政運営について、PDCAサイクルを適切に運用している状態。 ・区役所が、区政運営について、PDCAサイクルを適切に運用している状態。 アウトカム<めざす状態を数値化した指標> ・区役所が、区政運営について区民の意見や要望を反映していると思うか。 ・区の様々な取組(施策・事業・イベントなど)の中に、区の特性や地域実情に応じたものがあると感じるか。 ・区の様々な取組(施策・事業・イベントなど)に関して、あなたの必要とする情報が伝えられていると感じるか。 ・区の様々な取組(施策・事業・イベントなど)について、それらの企画・計画段階において、区民の意見や要望を反映していると思うか。 ・区役所が、区の様々な取組(施策・事業・イベントなど)について、それらの企画・計画段階において、区民の意見や要望を反映していると思うか。のそ所が、区の様々な取組(施策・事業・イベントなど)について、それらの終了時に意見を聴くなど、区民からの評価を受け、これらを区政運営の改善につなげていると思うか。 のそれぞれについて、肯定的回答をした区民の割合 平成29年度まで	区政への関心の高さによって、意見聴取方法を工夫し、サイレントマジョリティを含めた区民の意見やニーズを把握することにより、区政運営及び区において実施される本市事務事業への、区民の意見・評価を反映するとともに、効果的な情報発信を行う。
	に、すべて60%以上	
	戦略のアウトカムに対す ア:有効であり、継続して推進	課題 ※有効性が「イ」の場合は必須
	る有効性 イ: 有効でないため、戦略を見直す アウトカムの達成状況 前年度 個別 全体	
自	7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	
三		今後の対応方向 ※有効性が「イ」の場合は必須
価		
	A:順調 B:順調でない a:順調	
	戦略の進捗状況 b:順調でない	
	具体的取組1-1-1 【区政会議の開催と意見・記録	
		[額 170千円 27予算額 556千円 28予算額 371千円 業績目標(中間アウトカム)
計画	区政会議を、区政有識者会議と区政戦略会議とに二分し、さらに議論を 活発化させ、区政会議における意見・評価を、区運営方針及び区におい て実施される本市事務事業に反映させる。 区政会議の開催 2回	区政会議委員を対象としたアンケートで意見が区政運営に活かされていると感じる委員の割合 70%以上 【撤退基準】 50%未満の場合には会議の運営方法を再構築する。 前年度までの実績 平成27年度 ・区政会議の開催 2回 ※達成状況 70% 平成26年度 ・区政会議の開催 2回 ※達成状況 71% ・有識者会議の開催 1回 ・戦略会議の開催 1回 ・懇話会の開催 6回
		課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須
中	業績目標の達成状況	MACONICA MACINICA M
鵖		
間振り	①:目標達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない ②:目標未達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない ③ 拗児基準未達成	
間振り返り		
間振り返り	②:目標未達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定とおり進捗していない ③:撤退基準未達成	課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須
間振り返り	②: 目標未達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない ③: 撤退基準未達成 図: 有効	課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須
間振り返り 自己評	②: 目標未達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない ③: 撤退基準未達成 図: 有効	課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須 改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須
間振り返り 自己評価	②: 目標未達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない ③: 撤退基準未達成 図: 有効	

【区民モニター(区政評価員)の活用】

26決算額 1,029千 円 27予算額 1,140千 円 28予算額 1,231千 円 業績目標(中間アウトカム) 区民モニターを区政評価員と位置づけ、区の施策・事業に対する、多くの 区実施の初回回答割合 30%以上 多様な区民の意見やニーズ、施策・事業の成果・評価などに関する情報 【撤退基準】 を収集・分析し、施策・事業の企画・立案から実施など全般に渡る意思決 15%未満の場合にはアンケートの手法を再構築する。 定に役立てるために、調査を実施する。 ・調査回数 2回(別途、格付け1回) 前年度までの実績 •調査対象者数 平成27年度 区実施(2回) 調査回数2回(別途、格付け1回) モニター数345名 初回 1,500名(無作為抽出) 2回目は初回回答者 ※達成状況 23.0% 市民局実施(格付け1回) 1,500名(無作為抽出) 平成26年度 調査回数3回(別途、格付け1回) モニター数288名 ※達成状況 19.2% 課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須 業績目標の達成状況 ①:目標達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない :目標未達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない 撤退基準未達成 〇: 有効 戦略に対する取組の有効性 ×:有効でないため取組を見直す 中間アウトカム未設定(未測定) ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須 ①:目標達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった :目標未達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった ○:有効 戦略に対する取組の有効性 ×:有効でないため見直す 中間アウトカム未設定(未測定) 【あなたの声をつなげ隊による区民意見の聴取】★ 具体的取組1-1-3 26決算額 122千円 27予算額 183千 円 28予算額 214千 円 業績目標(中間アウトカム) 取組内容 区政運営にかかる意見や評価をいただくために、区役所職員から構成さ 直接対話件数2,000件 集約意見の随時公表(区広報紙・ホームページ れる区民の声集約チーム~あなたの声をつなげ隊~のメンバーが中心と なって、意見聴取を行う。区民と直接対話を行うことで、区民モニター(区 【撤退基準】 政評価員)でも捕捉できない区政への関心の薄い、サイレント・マジョリ 直接対話件数が1,500件未満の場合には意見聴取手法を再構築する。 ティの意見やニーズを的確かつ着実に把握する。 前年度までの実績 集約テーマ数 2テーマ以上 平成27年度 8テーマ 意見聴取件数 2,207件 平成26年度 6テーマ 意見聴取件数 2,086件 課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須 業績目標の達成状況 ①:目標達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない ②:目標未達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない 撤退基準未達成 〇:有効 戦略に対する取組の有効性 ×:有効でないため取組を見直す -:中間アウトカム未設定(未測定) 業績目標の達成状況 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須 ①:目標達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった ②:目標未達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった ③:撤退基準未達成 〇:有効 戦略に対する取組の有効性 ×:有効でないため見直す :中間アウトカム未設定(未測定)

【区政運営の"見える化"を意識した情報発信の強化】★

| 26決算額 | 14,053千 円 | 27予算額 | 15,919千 円 | 28予算額 | 15,622千 円 業績目標(中間アウトカム) 区広報紙や広報板、ホームページ等を活用し、聴取した区民意見の区 政への反映状況について、"見える化"を意識しながら、分かりやすい情 区の様々な取組(施策・事業・イベントなど)に関して、必要とする情報が 伝えられていると感じる区民の割合 60% 報発信を行う。 【撤退基準】 ・広報紙において"区民の声の反映状況を特集"2回 30%未満の場合には、広報の手法を再構築する。 ・区民の声の反映状況について、広報板に掲出 随時 前年度までの実績 平成27年度 区広報紙紙面構成を変更(5月号より) 新規配架先の開拓(薬局・マンション等44ヵ所) 区広報紙リニューアル(5月号より) 平成26年度 新規配架先の開拓(理髪店・スーパー等23ヵ所) 平成25年度 区広報紙1面で新規施策を区長が紹介 8回 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須 業績目標の達成状況 ①:目標達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない ②:目標未達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない ③:撤退基準未達成 〇:有効 戦略に対する取組の有効性 ×:有効でないため取組を見直す —:中間アウトカム未設定(未測定)

	取組実績		課題	※左記に「②、③」、	「×」がある場合は必須	
	業績目標の達成状況					
				改善策	※左記に「②、③」	、「×」がある場合は必須
価	T C C C C C C C C C C C C C C C C C C C					
	①:目標達成 (i)取組は予定どおり実施(ii)取組を予定どおり実施しなかった ②:目標未達成(i)取組は予定どおり実施(ii)取組を予定どおり実施しなかった ③:撤退基準未達成					
	戦略に対する取組の有効性	〇: 有効 ×: 有効でないため見直す —: 中間アウトカム未設定(未)	測定)			

めざす成果及び戦略 1-2 【区民に身近な総合行政の拠点、安心・安全を担う総合拠点としての区役所づくり】

■めざす状態く概ね3~5年間を念頭に設定>	戦略<中期的な取組の方向性>
・区役所が、区民から寄せられる様々な相談や要望を総合的に受け付け、関係局等への連絡や指示を適切に行うなど、区における市政の総窓口としての役割を果たしている状態。 ・区役所が区民の安心・安全を担う総合拠点として、危機事象への備できている状態。 計 アウトカム くめざす状態を数値化した指標> 過去1年間に、区役所に日常生活に関する相談や要望を行った区民であ、区役所が、区における市政の総合窓口として、適切に対応したと原区民の割合平成29年度までに 80%以上	・区民の日常生活を担う身近な総合行政の拠点として、区民から寄せられるさまざまな相談や要望を受け付け、関係局等と連携して適切に対応する。 えが・区民の安全・安心を担う、区民に身近な総合行政の拠点として、災害をはじめ市民生活に重大な影響を与える様々なリスクに対処するために、職員の災害対応能力の向上を図る。
戦略のアウトカムに対する有効性 ア:有効であり、継続して推進イ:有効でないため、戦略を見直すアウトカムの達成状況 前年度 個別 至 正確 A:順調 B:順調でない 戦略の進捗状況	全体 一
	て対 おける市政の総合窓口として、適切に対応したと感じる区民の割合 態し 80%以上 ・訓練により非常時に取るべき行動を理解したと考える職員の割合 90% 【撤退基準】 ・適切だと感じる区民の割合が50%未満の場合には対応方法のあり方を 再構築する。 ・非常時の行動を理解していない職員の割合が70%未満の場合には訓練 の実施方法を変更する。
	課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須
中間	直す
	I=085
取組実績 業績目標の達成状況 ①:目標達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなか。 ②:目標未達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなか。	
③:撤退基準未達成	

〇:有効 ×:有効でないため見直す —:中間アウトカム未設定(未測定)

戦略に対する取組の有効性

めざす成果及び戦略 1-3 【改革を担い支える職員づくり、人材マネジメント】

ſ		めざす状態く概ね3~5年間	を念頭に設定>		戦略<中期的な取組の方向性>
ı		チャレンジ精神を有する職員により	区役所の業務が効果的・	効率的に運	・職員が前向きで主体性・チャレンジ意識を持つよう、さらに区民の声を的
ı					確に把握し、それに応じた施策を企画立案するカやコーディネート力を向
ı		る状態。			上させていく。また、区役所の効率的・効果的な業務運営の取組を紹介す
1		・区役所来庁者等に対する窓口サー	-ビスを向上させ、自治体ト	トップレベル	る。
1		のサービスを実現している状態。		,,,,	・職員が窓口や電話応対に対する資質を向上させるとともに、区民の意
1		のグラビスを交易している状態。			見をふまえ快適に利用できる区役所を追求する。
1		アウトカムくめざす状態を数	値化した指標>		元とかよれ区画に利用しても区区内と近外する。
1	=4	・区役所を過去1年間に訪れた区民		ナービスや	
1	밅	窓口での応対が良いと感じた区民の			
1	ш	平成29年度までに 80%以上	2010		
1		・効果的・効率的な業務運営に向け	区の実情や特性に応じて	7 区沿部	
1		の取組が進められていることを知っ		(、区区)	
1		平成29年度までに 60%以上	ている区民の引占		
1		一成29年度よどに 00%以上 ・区役所来庁者に対する窓口サービ	ジュに依て兄問吏衆老の悪	- 三田太昌	
1		・区伎が木川有に対する思ロリーに による調査(5点満点)での点数	.人に味る氏則事未有の復	[四] []	
1					
1		平成29年度までに 3.5点以上			
ı					
•					
I		戦略のアウトカムに対す	ア:有効であり、継続して	# 准	課題 ※有効性が「イ」の場合は必須
1		る有効性	イ:有効でないため、戦略		
1					
1	_	アウトカムの達成状況	則年度 1	固別 全体	
ı	Ħ				
1	口				
ı	評				今後の対応方向 ※有効性が「イ」の場合は必須
ı	侕				
ı			A:順調 E	B:順調でない	
ı			a:順調	1,0(1,0,1,0,1,0,1,0,1,0,1,0,1,0,1,0,1,0,	
ı		戦略の進捗状況	b: 順調でない		
L			2 : 100 (11)		
•					
			「 啦 早 ご / U 」 ↓ ↓ ↓ −	-4.38.75	
		具体的取組1-3-1	【職員つくり、人材・	マインメン	トにかかる基本方針に沿った取組の推進】
				26決算	額 - 円 27予算額 - 円 28予算額 - 円
1		取組内容		ZU次异	競「 ー 「ロ」と「ジ昇競」 ー 「ロ」とのジ昇競「 ー ロ 業績目標(中間アウトカム)
ı				<u>Ф</u> 1 Т 1 г 1	
ı				の同上及ひ	基本方針に沿った取組が職員づくり・人材マネジメントの推進に有効だと
1		不適切事務ゼロの実現に取り組む。			感じる職員の割合 90%以上
ı		Wh D 3 41 1 11 - 1 18 11 1 1 1 1	7 # 1 # ALF		
		・職員づくり、人材マネジメントにかか			【撤退基準】
1		向上基本プラン」に沿って、人材開発			
	<u></u>	向上基本プラン」に沿って、人材開発 する。			【撤退基準】
	計画	向上基本プラン」に沿って、人材開発 する。 職員塾等の開催 年4回以上	発センターを活用しながら耳	取組を推進	【撤退基準】 60%未満の場合には基本方針を再構築する。
	計画	向上基本プラン」に沿って、人材開発する。 職員塾等の開催 年4回以上 ・区役所の業務が効果的・効率的に	発センターを活用しながら ・ ・運営されるよう、効果的な	取組を推進 :事例の共	【撤退基準】 60%未満の場合には基本方針を再構築する。 前年度までの実績
	計画	向上基本プラン」に沿って、人材開発する。 職員塾等の開催 年4回以上 ・区役所の業務が効果的・効率的に 有や関係所属とも連携を図りながら	発センターを活用しながら ・ ・運営されるよう、効果的な	取組を推進 :事例の共	【撤退基準】 60%未満の場合には基本方針を再構築する。 前年度までの実績 平成27年度
	計画	向上基本プラン」に沿って、人材開発する。 職員塾等の開催 年4回以上 ・区役所の業務が効果的・効率的に 有や関係所属とも連携を図りながら などについて検討する。	発センターを活用しながら ・ ・運営されるよう、効果的な	取組を推進 :事例の共	【撤退基準】 60%未満の場合には基本方針を再構築する。 前年度までの実績 平成27年度 職員塾の開催5回 ※達成状況 91%
	計画	向上基本プラン」に沿って、人材開発する。 職員塾等の開催 年4回以上 ・区役所の業務が効果的・効率的に 有や関係所属とも連携を図りながら	発センターを活用しながら ・ ・運営されるよう、効果的な	取組を推進 :事例の共	【撤退基準】 60%未満の場合には基本方針を再構築する。 前年度までの実績 平成27年度 職員塾の開催5回 ※達成状況 91% 平成26年度
	計画	向上基本プラン」に沿って、人材開発する。 職員塾等の開催 年4回以上 ・区役所の業務が効果的・効率的に 有や関係所属とも連携を図りながら などについて検討する。	発センターを活用しながら ・ ・運営されるよう、効果的な	取組を推進 :事例の共	【撤退基準】 60%未満の場合には基本方針を再構築する。 前年度までの実績 平成27年度 職員塾の開催5回 ※達成状況 91%
	計画	向上基本プラン」に沿って、人材開発する。 職員塾等の開催 年4回以上 ・区役所の業務が効果的・効率的に 有や関係所属とも連携を図りながら などについて検討する。	発センターを活用しながら ・ ・運営されるよう、効果的な	取組を推進 :事例の共	【撤退基準】 60%未満の場合には基本方針を再構築する。 前年度までの実績 平成27年度 職員塾の開催5回 ※達成状況 91% 平成26年度
	計画	向上基本プラン」に沿って、人材開発する。 職員塾等の開催 年4回以上 ・区役所の業務が効果的・効率的に 有や関係所属とも連携を図りながら などについて検討する。	発センターを活用しながら ・ ・運営されるよう、効果的な	取組を推進 :事例の共	【撤退基準】 60%未満の場合には基本方針を再構築する。 前年度までの実績 平成27年度 職員塾の開催5回 ※達成状況 91% 平成26年度
	計画	向上基本プラン』に沿って、人材開発する。 職員塾等の開催 年4回以上 ・区役所の業務が効果的・効率的に 有や関係所属とも連携を図りながら などについて検討する。 随時	発センターを活用しながら ・ ・運営されるよう、効果的な	取組を推進 :事例の共	【撤退基準】 60%未満の場合には基本方針を再構築する。 前年度までの実績 平成27年度 職員塾の開催5回 ※達成状況 91% 平成26年度
	計画	向上基本プラン」に沿って、人材開発する。 職員塾等の開催 年4回以上 ・区役所の業務が効果的・効率的に 有や関係所属とも連携を図りながら などについて検討する。	発センターを活用しながら ・ ・運営されるよう、効果的な	取組を推進 :事例の共	【撤退基準】 60%未満の場合には基本方針を再構築する。 前年度までの実績 平成27年度 職員塾の開催5回 ※達成状況 91% 平成26年度 職員塾の開催6回 ※達成状況 91%
	計画	向上基本プラン』に沿って、人材開発する。 職員塾等の開催 年4回以上 ・区役所の業務が効果的・効率的に 有や関係所属とも連携を図りながら などについて検討する。 随時	発センターを活用しながら ・ ・運営されるよう、効果的な	取組を推進 :事例の共	【撤退基準】 60%未満の場合には基本方針を再構築する。 前年度までの実績 平成27年度 職員塾の開催5回 ※達成状況 91% 平成26年度 職員塾の開催6回 ※達成状況 91%
	計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	向上基本プラン」に沿って、人材開発する。 職員塾等の開催 年4回以上 ・区役所の業務が効果的・効率的に 有や関係所属とも連携を図りながら などについて検討する。 随時 業績目標の達成状況	発センターを活用しながら野運営されるよう、効果的な、業務プロセスの改善・事	取組を推進事例の共務の集約化	【撤退基準】 60%未満の場合には基本方針を再構築する。 前年度までの実績 平成27年度 職員塾の開催5回 ※達成状況 91% 平成26年度 職員塾の開催6回 ※達成状況 91%
	計画中間振り	向上基本プラン」に沿って、人材開発する。 職員整等の開催 年4回以上 ・区役所の業務が効果的・効率的に 有や関係所属とも連携を図りながらなどについて検討する。 随時 業績目標の達成状況 ①:目標達成(見込)(i)取組は予定どおり進機 ②:目標未達成(見込)(i)取組は予定どおり進機	発センターを活用しながら野運営されるよう、効果的な、業務プロセスの改善・事	取組を推進事例の共務の集約化	【撤退基準】 60%未満の場合には基本方針を再構築する。 前年度までの実績 平成27年度 職員塾の開催5回 ※達成状況 91% 平成26年度 職員塾の開催6回 ※達成状況 91%
	計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	向上基本プラン」に沿って、人材開発する。 職員塾等の開催 年4回以上 ・区役所の業務が効果的・効率的に 有や関係所属とも連携を図りながら などについて検討する。 随時 業績目標の達成状況	発センターを活用しながら野運営されるよう、効果的な、業務プロセスの改善・事	取組を推進事例の共務の集約化	【撤退基準】 60%未満の場合には基本方針を再構築する。 前年度までの実績 平成27年度 職員塾の開催5回 ※達成状況 91% 平成26年度 職員塾の開催6回 ※達成状況 91%
	計画・中間振り返り	向上基本プラン」に沿って、人材開発する。 職員塾等の開催 年4回以上 ・区役所の業務が効果的・効率的に 有や関係所属とも連携を図りながら などについて検討する。 随時 業績目標の達成状況 ①:目標達成(見込)(i)取組は予定どおり進捗 ②:目標未達成(見込)(i)取組は予定どおり進捗 ③:撤退基準未達成	発センターを活用しながら見 運営されるよう、効果的な、業務プロセスの改善・事 は、業務プロセスの改善・事 は、第3のでは、業務プロセスの改善・事	取組を推進 事例の共 務の集約化	【撤退基準】 60%未満の場合には基本方針を再構築する。 前年度までの実績 平成27年度 職員塾の開催5回 ※達成状況 91% 平成26年度 職員塾の開催6回 ※達成状況 91%
	計画中間振り返り	向上基本プラン」に沿って、人材開発する。 職員整等の開催 年4回以上 ・区役所の業務が効果的・効率的に 有や関係所属とも連携を図りながらなどについて検討する。 随時 業績目標の達成状況 ①:目標達成(見込)(i)取組は予定どおり進機 ②:目標未達成(見込)(i)取組は予定どおり進機	発センターを活用しながら 運営されるよう、効果的な 、業務プロセスの改善・事 を(ii)取組は予定どおり進捗してし 技術(ii)取組は予定とおり進捗してし とが(ii)取組は予定とおり進捗してし をがは、ま有効でないため取 ×:有効でないため取	取組を推進 事例の共 務の集約化	【撤退基準】 60%未満の場合には基本方針を再構築する。 前年度までの実績 平成27年度 職員塾の開催5回 ※達成状況 91% 平成26年度 職員塾の開催6回 ※達成状況 91%
	計画中間振り返り	向上基本プラン」に沿って、人材開発する。 職員塾等の開催 年4回以上 ・区役所の業務が効果的・効率的に 有や関係所属とも連携を図りながら などについて検討する。 随時 業績目標の達成状況 ①:目標達成(見込)(i)取組は予定どおり進捗 ②:目標未達成(見込)(i)取組は予定どおり進捗 ③:撤退基準未達成	発センターを活用しながら見 運営されるよう、効果的な、業務プロセスの改善・事 は、業務プロセスの改善・事 は、第3のでは、業務プロセスの改善・事	取組を推進 事例の共 務の集約化	【撤退基準】 60%未満の場合には基本方針を再構築する。 前年度までの実績 平成27年度 職員塾の開催5回 ※達成状況 91% 平成26年度 職員塾の開催6回 ※達成状況 91%
	計画・中間振り返り	向上基本プラン」に沿って、人材開発する。 職員塾等の開催 年4回以上 ・区役所の業務が効果的・効率的に 有や関係所属とも連携を図りながら などについて検討する。 随時 業績目標の達成状況 ①:目標達成(見込)(i)取組は予定どおり進捗 ②:目標未達成(見込)(i)取組は予定どおり進捗 ③:撤退基準未達成	発センターを活用しながら 運営されるよう、効果的な 、業務プロセスの改善・事 を(ii)取組は予定どおり進捗してし 技術(ii)取組は予定とおり進捗してし とが(ii)取組は予定とおり進捗してし をがは、ま有効でないため取 ×:有効でないため取	取組を推進 事例の共 務の集約化	【撤退基準】 60%未満の場合には基本方針を再構築する。 前年度までの実績 平成27年度 職員塾の開催5回 ※達成状況 91% 平成26年度 職員塾の開催6回 ※達成状況 91%
	計画中間振り返り	向上基本プラン』に沿って、人材開発する。 職員塾等の開催 年4回以上 ・区役所の業務が効果的・効率的に 有や関係所属とも連携を図りながら などについて検討する。 随時 業績目標の達成状況 ①:目標達成(見込)(i)取組は予定どおり進援 ②:目標未達成(見込)(i)取組は予定どおり進援 ③:撤退基準未達成 戦略に対する取組の有効性	発センターを活用しながら 運営されるよう、効果的な 、業務プロセスの改善・事 を(ii)取組は予定どおり進捗してし 技術(ii)取組は予定とおり進捗してし とが(ii)取組は予定とおり進捗してし をがは、ま有効でないため取 ×:有効でないため取	取組を推進 事例の共 務の集約化	【撤退基準】 60%未満の場合には基本方針を再構築する。 前年度までの実績 平成27年度 職員塾の開催5回 ※達成状況 91% 平成26年度 職員塾の開催6回 ※達成状況 91% 課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須
	計画・中間振り返り・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	向上基本プラン」に沿って、人材開発する。 職員塾等の開催 年4回以上 ・区役所の業務が効果的・効率的に 有や関係所属とも連携を図りながら などについて検討する。 随時 業績目標の達成状況 ①:目標達成(見込)(i)取組は予定どおり進捗 ②:目標未達成(見込)(i)取組は予定どおり進捗 ③:撤退基準未達成	発センターを活用しながら 運営されるよう、効果的な 、業務プロセスの改善・事 を(ii)取組は予定どおり進捗してし 技術(ii)取組は予定とおり進捗してし とが(ii)取組は予定とおり進捗してし をがは、ま有効でないため取 ×:有効でないため取	取組を推進 事例の共 務の集約化	【撤退基準】 60%未満の場合には基本方針を再構築する。 前年度までの実績 平成27年度 職員塾の開催5回 ※達成状況 91% 平成26年度 職員塾の開催6回 ※達成状況 91%
	計画中間振り返り	向上基本プラン』に沿って、人材開発する。 職員塾等の開催 年4回以上 ・区役所の業務が効果的・効率的に 有や関係所属とも連携を図りながら などについて検討する。 随時 業績目標の達成状況 ①:目標達成(見込)(i)取組は予定どおり進援 ②:目標未達成(見込)(i)取組は予定どおり進援 ③:撤退基準未達成 戦略に対する取組の有効性	発センターを活用しながら 運営されるよう、効果的な 、業務プロセスの改善・事 を(ii)取組は予定どおり進捗してし 技術(ii)取組は予定とおり進捗してし とが(ii)取組は予定とおり進捗してし をがは、ま有効でないため取 ×:有効でないため取	取組を推進 事例の共 務の集約化	【撤退基準】 60%未満の場合には基本方針を再構築する。 前年度までの実績 平成27年度 職員塾の開催5回 ※達成状況 91% 平成26年度 職員塾の開催6回 ※達成状況 91% 課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須
	計画・中間振り返り・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	向上基本プラン』に沿って、人材開発する。 職員塾等の開催 年4回以上 ・区役所の業務が効果的・効率的に 有や関係所属とも連携を図りながら などについて検討する。 随時 業績目標の達成状況 ①:目標達成(見込)(i)取組は予定どおり進援 ②:目標未達成(見込)(i)取組は予定どおり進援 ③:撤退基準未達成 戦略に対する取組の有効性	発センターを活用しながら 運営されるよう、効果的な 、業務プロセスの改善・事 を(ii)取組は予定どおり進捗してし 技術(ii)取組は予定とおり進捗してし とが(ii)取組は予定とおり進捗してし をがは、ま有効でないため取 ×:有効でないため取	取組を推進 事例の共 務の集約化	【撤退基準】 60%未満の場合には基本方針を再構築する。 前年度までの実績 平成27年度 職員塾の開催5回 ※達成状況 91% 平成26年度 職員塾の開催6回 ※達成状況 91% 課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須
	計画・中間振り返り・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	向上基本プラン』に沿って、人材開発する。 職員塾等の開催 年4回以上 ・区役所の業務が効果的・効率的に 有や関係所属とも連携を図りながら などについて検討する。 随時 業績目標の達成状況 ①:目標達成(見込)(i)取組は予定どおり進援 ②:目標未達成(見込)(i)取組は予定どおり進援 ③:撤退基準未達成 戦略に対する取組の有効性	発センターを活用しながら 運営されるよう、効果的な 、業務プロセスの改善・事 を(ii)取組は予定どおり進捗してし 技術(ii)取組は予定とおり進捗してし とが(ii)取組は予定とおり進捗してし をがは、ま有効でないため取 ×:有効でないため取	取組を推進 事例の共 務の集約化	【撤退基準】 60%未満の場合には基本方針を再構築する。 前年度までの実績 平成27年度 職員塾の開催5回 ※達成状況 91% 平成26年度 職員塾の開催6回 ※達成状況 91% 課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須
	計画・中間振り返り・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	向上基本プラン』に沿って、人材開発する。 職員塾等の開催 年4回以上 ・区役所の業務が効果的・効率的に 有や関係所属とも連携を図りながら などについて検討する。 随時 業績目標の達成状況 ①:目標達成(見込)(i)取組は予定どおり進援 ②:目標未達成(見込)(i)取組は予定どおり進援 ③:撤退基準未達成 戦略に対する取組の有効性	発センターを活用しながら 運営されるよう、効果的な 、業務プロセスの改善・事 を(ii)取組は予定どおり進捗してし 技術(ii)取組は予定とおり進捗してし とが(ii)取組は予定とおり進捗してし をがは、ま有効でないため取 ×:有効でないため取	取組を推進 事例の共 務の集約化	【撤退基準】 60%未満の場合には基本方針を再構築する。 前年度までの実績 平成27年度 職員塾の開催5回 ※達成状況 91% 平成26年度 職員塾の開催6回 ※達成状況 91% 課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須
	計画・中間振り返り・自	向上基本プラン』に沿って、人材開発する。 職員塾等の開催 年4回以上 ・区役所の業務が効果的・効率的に 有や関係所属とも連携を図りながら などについて検討する。 随時 業績目標の達成状況 ①:目標達成(見込)(i)取組は予定どおり進機 ②:目標未達成(見込)(i)取組は予定どおり進機 型:開標未達成	発センターを活用しながら 運営されるよう、効果的な 、業務プロセスの改善・事 を(ii)取組は予定どおり進捗してし 技術(ii)取組は予定とおり進捗してし とが(ii)取組は予定とおり進捗してし をがは、ま有効でないため取 ×:有効でないため取	取組を推進 事例の共 務の集約化	【撤退基準】 60%未満の場合には基本方針を再構築する。 前年度までの実績 平成27年度 職員塾の開催5回 ※達成状況 91% 平成26年度 職員塾の開催6回 ※達成状況 91% 課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須
	計画・中間振り返り・自己	向上基本プラン』に沿って、人材開発する。 職員塾等の開催 年4回以上 ・区役所の業務が効果的・効率的に 有や関係所属とも連携を図りながら などについて検討する。 随時 業績目標の達成状況 ①:目標達成(見込)(i)取組は予定どおり進援 ②:目標未達成(見込)(i)取組は予定どおり進援 ③:撤退基準未達成 戦略に対する取組の有効性	発センターを活用しながら 運営されるよう、効果的な 、業務プロセスの改善・事 を(ii)取組は予定どおり進捗してし 技術(ii)取組は予定とおり進捗してし とが(ii)取組は予定とおり進捗してし をがは、ま有効でないため取 ×:有効でないため取	取組を推進 事例の共 務の集約化	【撤退基準】 60%未満の場合には基本方針を再構築する。 前年度までの実績 平成27年度 職員塾の開催5回 ※達成状況 91% 平成26年度 職員塾の開催6回 ※達成状況 91% 課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須
	計画・中間振り返り・自己証	向上基本プラン』に沿って、人材開発する。 職員塾等の開催 年4回以上 ・区役所の業務が効果的・効率的に 有や関係所属とも連携を図りながら などについて検討する。 随時 業績目標の達成状況 ①:目標達成(見込)(i)取組は予定どおり進機 ②:目標未達成(見込)(i)取組は予定どおり進機 型:開標未達成	発センターを活用しながら 運営されるよう、効果的な 、業務プロセスの改善・事 を(ii)取組は予定どおり進捗してし 技術(ii)取組は予定とおり進捗してし とが(ii)取組は予定とおり進捗してし をがは、ま有効でないため取 ×:有効でないため取	取組を推進 事例の共 務の集約化	【撤退基準】 60%未満の場合には基本方針を再構築する。 前年度までの実績 平成27年度 職員塾の開催5回 ※達成状況 91% 平成26年度 職員塾の開催6回 ※達成状況 91% 課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須
	計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	向上基本プラン』に沿って、人材開発する。 職員塾等の開催 年4回以上 ・区役所の業務が効果的・効率的に 有や関係所属とも連携を図りながら などについて検討する。 随時 業績目標の達成状況 ①:目標達成(見込)(i)取組は予定どおり進機 ②:目標未達成(見込)(i)取組は予定どおり進機 型:開標未達成	発センターを活用しながら 運営されるよう、効果的な 、業務プロセスの改善・事 を(ii)取組は予定どおり進捗してし 技術(ii)取組は予定とおり進捗してし とが(ii)取組は予定とおり進捗してし をがは、ま有効でないため取 ×:有効でないため取	取組を推進 事例の共 務の集約化	【撤退基準】 60%未満の場合には基本方針を再構築する。 前年度までの実績 平成27年度 職員塾の開催5回 ※達成状況 91% 平成26年度 職員塾の開催6回 ※達成状況 91% 課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須
	計画・中間振り返り・自己評価	向上基本プラン』に沿って、人材開発する。 職員塾等の開催 年4回以上 ・区役所の業務が効果的・効率的に有や関係所属とも連携を図りながらなどについて検討する。 随時 業績目標の達成状況 ①:目標達成(見込)(i)取組は予定どおり進機 ②:目標未達成(見込)(j)取組は予定どおり進機 3:撤退基準未達成 戦略に対する取組の有効性 取組実績	発センターを活用しながら見 運営されるよう、効果的な 、業務プロセスの改善・事 には、は、の改善・事 のは、業務のではいため取 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	取組を推進 事例の共 務の集約化 ないない ないない ないない ないない は 銀定(未) 直すす)	【撤退基準】 60%未満の場合には基本方針を再構築する。 前年度までの実績 平成27年度 職員塾の開催5回 ※達成状況 91% 平成26年度 職員塾の開催6回 ※達成状況 91% 課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須
	計画・中間振り返り・自己評価	向上基本プラン』に沿って、人材開発する。 職員塾等の開催 年4回以上 ・区役所の業務が効果的・効率的に 有や関係所属とも連携を図りながらなどについて検討する。 随時 業績目標の達成状況 ①:目標達成(見込)(i)取組は予定どおり進機 ②:撤退基準未達成 戦略に対する取組の有効性 取組実績 業績目標の達成状況 ①1日標達成(1)取組は予定どおり進機	能センターを活用しながら異なるよう、効果的な、業務プロセスの改善・事は、業務プロセスの改善・事は、業務プロセスの改善・事は、、業務プロセスの改善・事は、は、取組は予定どおり進捗しては、では、の:有効、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	取組を推進事例の共務の集約化 はを見直測定にない 直測定(未来) をしなかった	【撤退基準】 60%未満の場合には基本方針を再構築する。 前年度までの実績 平成27年度 職員塾の開催5回 ※達成状況 91% 平成26年度 職員塾の開催6回 ※達成状況 91% 課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須
	計画・中間振り返り・自己評価	向上基本プラン』に沿って、人材開発する。 職員塾等の開催 年4回以上 ・区役所の業務が効果的・効率的に有や関係所属とも連携を図りながらなどについて検討する。 随時 業績目標の達成状況 ①:目標達成(見込)(i)取組は予定どおり進援 ②:目標未達成(見込)(i)取組は予定どおり進援 数略に対する取組の有効性 取組実績 取組実績 (i)取組は予定どおり実 要は、(i)取組は予定どおり実 の達成状況	能センターを活用しながら異なるよう、効果的な、業務プロセスの改善・事は、業務プロセスの改善・事は、業務プロセスの改善・事は、、業務プロセスの改善・事は、は、取組は予定どおり進捗しては、では、の:有効、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	取組を推進事例の共務の集約化 はを見直測定にない 直測定(未来) をしなかった	【撤退基準】 60%未満の場合には基本方針を再構築する。 前年度までの実績 平成27年度 職員塾の開催5回 ※達成状況 91% 平成26年度 職員塾の開催6回 ※達成状況 91% 課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須
	計画・中間振り返り・自己評価・	向上基本プラン』に沿って、人材開発する。 職員塾等の開催 年4回以上 ・区役所の業務が効果的・効率的に 有や関係所属とも連携を図りながらなどについて検討する。 随時 業績目標の達成状況 ①:目標達成(見込)(i)取組は予定どおり進機 ②:撤退基準未達成 戦略に対する取組の有効性 取組実績 業績目標の達成状況 ①1日標達成(1)取組は予定どおり進機	発センターを活用しながら異なるよう、効果的な、業務プロセスの改善・事は、 業務プロセスの改善・事は、 業務プロセスの改善・事は、 (ii)取組は予定どおり進捗しては、 (ii)取組を予定とおりため取一:中間アウトカム未にを (ii)取組を予定とおり実施を (ii)取組を予定とおり実施を (ii)取組を予定とおり実施を (ii)取組を予定とおり実施を (ii)取組を予定とおり実施を (ii)取組を予定とおり実施を (ii)取組を予定とおり実施を (iii)取組を予定とおり実施を (iii)取組を予定とおり実施を (iii)取組を予定とおり実施を (iii)取組を予定とおりませた (iii)取組を予定とおりませた (iii)取組を予定とおりませた (iii)取組を予定とおりませた (iiii)取組を予定とおりませた (iiii)取組を予定とおりませた (iiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiii	取組を推進事例の共務の集約化 はを見直測定にない 直測定(未来) をしなかった	【撤退基準】 60%未満の場合には基本方針を再構築する。 前年度までの実績 平成27年度 職員塾の開催5回 ※達成状況 91% 平成26年度 職員塾の開催6回 ※達成状況 91% 課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須
	計画・中間振り返り・自己評価・	向上基本プラン」に沿って、人材開発する。 職員整等の開催 年4回以上 ・区役所の業務が効果的・効率的に有や関係所属とも連携を図りながらなどについて検討する。 随時 業績目標の達成状況 ①:目標達成(見込)(i)取組は予定どおり進捗 ②:目標未達成(見込)(i)取組は予定どおり進捗 ②:目標未達成(見込)(i)取組は予定どおり進捗 ②:目標表達成(見込)(i)取組は予定どおり進捗 ②:目標表達成(見込)(i)取組は予定どおりま	発センターを活用しながら日 に運営されるよう、効果的な、業務プロセスの改善・事 を(ii)取組は予定どおり進捗してしまが(ii)取組は予定どおり進捗していた。 (ii)取組は予定どおり進捗していた。 (ii)取組は予定どおり進捗していた。 (ii)取組は予定どおり進捗していた。 (iii)取組を予定どおりまかでないため取一:中間アウトカム未前 に施(iii)取組を予定どおり実施 (iii)取組を予定どおり実施	取組を推進 事例の共 務の集約化	【撤退基準】 60%未満の場合には基本方針を再構築する。 前年度までの実績 平成27年度 職員塾の開催5回 ※達成状況 91% 平成26年度 職員塾の開催6回 ※達成状況 91% 課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須
	計画・中間振り返り・自己評価・	向上基本プラン』に沿って、人材開発する。 職員塾等の開催 年4回以上 ・区役所の業務が効果的・効率的に有や関係所属とも連携を図りながらなどについて検討する。 随時 業績目標の達成状況 ①:目標達成(見込)(i)取組は予定どおり進援 ②:目標未達成(見込)(i)取組は予定どおり進援 数略に対する取組の有効性 取組実績 取組実績 (i)取組は予定どおり実 要は、(i)取組は予定どおり実 の達成状況	発センターを活用しながら異なるよう、効果的な、業務プロセスの改善・事は、 業務プロセスの改善・事は、 業務プロセスの改善・事は、 (ii)取組は予定どおり進捗しては、 (ii)取組を予定とおりため取一:中間アウトカム未にを (ii)取組を予定とおり実施を (ii)取組を予定とおり実施を (ii)取組を予定とおり実施を (ii)取組を予定とおり実施を (ii)取組を予定とおり実施を (ii)取組を予定とおり実施を (ii)取組を予定とおり実施を (iii)取組を予定とおり実施を (iii)取組を予定とおり実施を (iii)取組を予定とおり実施を (iii)取組を予定とおりませた (iii)取組を予定とおりませた (iii)取組を予定とおりませた (iii)取組を予定とおりませた (iiii)取組を予定とおりませた (iiii)取組を予定とおりませた (iiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiii	取組を推進 事例の共 務の集約化	【撤退基準】 60%未満の場合には基本方針を再構築する。 前年度までの実績 平成27年度 職員塾の開催5回 ※達成状況 91% 平成26年度 職員塾の開催6回 ※達成状況 91% 課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須

【快適に利用できる区役所の追求】

	26決算	額 7,853千円 27予算額 286千円 28予算額 394千円
	取組内容	業績目標(中間アウトカム)
	来庁者の快適度を向上させる取組を推進していく。 接遇に関する窓口アンケートの実施 1回以上 接遇研修の実施 3回以上 区民意見をふまえた設備等の改修 随時	来庁者の満足度 85%以上 【撤退基準】 60%未満の場合には取組内容を再構築する。 前年度までの実績 平成27年度
計画		接遇に関する窓口アンケートの実施2回 接遇研修の実施6回 各階のフロアカラーを多用した庁舎内案内表示の設置 エレベーター内に防災キャビネットチェアーを設置 タッチパネル方式庁舎案内表示を設置 各階トイレ個室内照明LED化 ※達成状況 83% 平成26年度 接遇に関する窓口アンケートの実施1回 接遇研修の実施6回 2階保健福祉課の来庁者ゾーンの拡大とキッズルームの設置 1階タイルカーペット新調と各階トイレ防臭コーティング実施 ※達成状況 83%
	業績目標の達成状況	課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須
中間担	①:目標達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない	
めの	②:目標未達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない ③:撤退基準未達成	
返り	戦略に対する取組の有効性 O: 有効 x: 有効でないため取組を見直す 中間アウトカム未設定(未測定)	
_		
	TIME TO THE TOTAL	課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須
Ė	業績目標の達成状況	
2	未限日1示の建以心の	ひ善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須
部価		WILLIAM CONTROL OF THE STATE OF
	①:目標達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった ②:目標未達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった ③:撤退基準未達成	
	戦略に対する取組の有効性 O: 有効 ×: 有効でないため見直す —: 中間アウトカム未設定(未測定)	